

# 中 寛史

(なか ひろし / NAKA, Hiroshi)

名古屋大学 物質科学国際研究センター 助教

〒464-8602 名古屋市千種区不老町

E-mail: [h\\_naka@nagoya-u.jp](mailto:h_naka@nagoya-u.jp)

Web: [http://noy.chem.nagoya-u.ac.jp/H\\_Naka-J/](http://noy.chem.nagoya-u.ac.jp/H_Naka-J/)



昭和 55 年 6 月 1 日 東京生まれ

専門分野 有機化学, 触媒化学

主な研究内容 単純物質や光を用いた有機合成のための触媒開発

## 職歴

平成 18 (2006)年 4 月 - 20 (2008)年 4 月 東北大学大学院薬学研究科助手 (根東義則教授)  
平成 20 (2008)年 5 月 - 現在 名古屋大学物質科学国際研究センター助教 (野依良治教授)

## その他の職歴

平成 18 (2006)年 4 月 - 27 (2015)年 3 月 独立行政法人理化学研究所客員研究員 (内山真伸教授)  
平成 20 (2008)年 4 月 - 22 (2010)年 3 月 北陸大学客員研究員 (鍛冶利幸教授)  
平成 24 (2012)年 4 月 - 令和 2 (2020)年 3 月 東京理科大学客員研究員 (鍛冶利幸教授)  
平成 27 (2015)年 4 月 - 令和 3 (2021)年 3 月 国立研究開発法人理化学研究所客員研究員 (内山真伸教授)  
令和 2 (2020)年 4 月 - 3 (2021)年 3 月 文部科学省科学技術学術政策研究所専門調査員

## 学歴

平成 11 (1999)年 3 月 私立麻布高等学校卒業  
平成 15 (2003)年 3 月 東京大学薬学部卒業  
平成 17 (2005)年 3 月 東京大学大学院薬学系研究科修士課程修了  
平成 18 (2006)年 3 月 東京大学大学院薬学系研究科博士課程中退  
平成 20 (2008)年 12 月 博士 (理学), 名古屋大学  
この間  
平成 17 (2005)年 5 月 - 8 月 オランダ自由大学化学科 訪問学生 (Koop Lammertsma 教授)

## その他の資格等

平成 15 (2003)年 6 月 薬剤師国家資格取得  
平成 17 (2005)年 3 月 東京大学大学院薬学系研究科医療薬学コース修了  
令和 2 (2020)年 3 月 実践データサイエンティスト育成プログラム修了 (名古屋大学, 岐阜大学, 三重大学, 広島大学)

## 所属学会

日本化学会, 日本薬学会, 有機合成化学協会, アメリカ化学会, 近畿化学協会, 触媒学会, 量子化学探索研究所

受賞など

令和2年 令和元年度 有機合成化学奨励賞

平成30年 豊田理研スカラー

平成27年 Asian Core Program/Advanced Research Network Lectureship Award (Singapore)

平成26年 日本化学会 優秀講演賞

平成17年 日本学術振興会 特別研究員 (DC1)

競争的研究資金等獲得状況

公的

令和2-4年度 科学研究費補助金 基盤 (B) (文部科学省)  
平成31年度 統合物質創製化学推進事業 融合創発研究助成 (文部科学省)  
平成30年度 統合物質創製化学推進事業 融合創発研究助成 (文部科学省)  
平成29-31年度 科学研究費補助金 基盤 (C) (文部科学省)  
平成29年度 統合物質創製化学推進事業 融合創発研究助成 (文部科学省)  
平成27年度 統合物質創製化学推進事業 統合物質創発研究助成 (文部科学省)  
平成27-29年度 科学研究費補助金 基盤 (C) 特設研究分野 (文部科学省)  
平成26-28年度 科学研究費補助金 基盤 (C) (文部科学省)  
平成25年度 統合物質創製化学推進事業 統合物質創発研究助成 (文部科学省)  
平成24年度 統合物質創製化学推進事業 統合物質創発研究助成 (文部科学省)  
平成23-24年度 科学研究費補助金 若手研究 (B) (文部科学省)  
平成23年度 統合物質創製化学推進事業 統合物質創発研究助成 (文部科学省)  
平成19-21年度 科学研究費補助金 若手研究 (B) (文部科学省)  
平成19年度 東北大学グローバルCOEプログラム若手研究奨励費 (文部科学省)

その他

令和2年度 福岡直彦記念財団研究助成  
令和2年度 豊田理研スカラー 共同研究助成 Phase 2  
平成31年度 産総研-名大 共同研究助成  
平成31年度 豊田理研スカラー 共同研究助成 Phase 1  
平成31-令和2年度 岩谷科学技術財団 研究助成  
平成30年度 産総研-名大 共同研究助成  
平成30年度 豊田理研スカラー 研究助成  
平成29-30年度 日揮実吉奨学会 研究助成  
平成27-29年度 量子化学探索研究所 研究助成  
平成27年度 戸部真紀財団 研究助成  
平成27年度 英国王立科学協会 国際交換プログラム  
平成26年度 市原国際奨学財団 平成26年度研究助成  
平成25年度 野依フォーラム合同研究プロジェクト (複数の国内大手化学系企業と連携)  
平成24年度 吉田科学技術財団 国際研究集会派遣研究者助成  
平成20-23年度 野依フォーラム合同研究プロジェクト (複数の国内大手化学系企業と連携)  
平成20年度 名古屋大学学術振興基金 (名古屋大学)  
平成19年度 東北開発記念財団 海外派遣援助 (東北開発記念財団)  
平成18年度 東北大学若手研究者萌芽研究育成プログラム (ERYS, 東北大学)

## 招待講演

### 国内

- 令和2年 有機合成化学セミナー, JMS アステールプラザ, 広島 (予定).
- 令和元年 2019 年度第 2 回省エネルギーに貢献する粒子設計・粉体プロセスの薬工連携ワークショップ, 十六プラザ, 岐阜.
- 令和元年 名古屋市立向陽高校模擬授業, 向陽高校, 名古屋.
- 令和元年 京大人環物質機能相関論セミナー, 京都大学, 京都.
- 令和元年 名古屋大学 GTR リトリート合宿, 鈴鹿.
- 平成31年 Core-to-Core and GTR Symposium, Nagoya University, Nagoya.
- 平成30年 京大人環 分子環境相関論ウインターセミナー2018, 京都大学, 京都.
- 平成30年 研究領域複合型セミナー, 東邦大学, 千葉.
- 平成30年 第一回重水素科学研究会, 名古屋工業大学, 名古屋
- 平成30年 講演会 分子変換化学の深化, 東北大学, 仙台.
- 平成29年 JPIJS 討論会, 静岡大学, 静岡.
- 平成28年 分子研研究会「若い世代が創る次世代型分子触媒の開発とその展望」, 岡崎.
- 平成28年 IQCE 量子化学探索講演会 2016, 東京大学, 東京.
- 平成26年 日本薬学会東海支部 特別講演会, 愛知学院大学, 名古屋.
- 平成22年 平成21年度 北陸大学学術フロンティア年次研究集会・総括集会, 北陸大学, 金沢.
- 平成22年 北陸大学学術フロンティア特別講演会, 北陸大学, 金沢.
- 平成22年 The 4th International G-COE Chem6 Symposium for Emergence of New Molecular Chemistry, Tokyo Institute of Technology, Tokyo.
- 平成21年 日本薬学会東海支部 特別講演会, 愛知学院大学, 名古屋.
- 平成20年 東北大学 GCOE 分子系高次構造体化学国際教育研究拠点講演会, 東北大学, 仙台.

### 国外

- 令和元年 Department Seminar, Nanjing University of Science and Technology, China.
- 平成31年 Chemistry Department Seminar, Dalhousie University, Canada.
- 平成31年 McGill Chemical Society Seminar, McGill University, Canada.
- 平成31年 Chemistry Department Seminar, Queen's University, Canada.
- 平成31年 Special Department Seminar, University of Ottawa, Canada.
- 平成31年 Special Chemistry Seminar, University of Toronto, Canada.
- 平成31年 Department Seminar, University of Alberta, Canada.
- 平成31年 Organic Seminar, University of British Columbia, Canada.
- 平成29年 ACP Lectureship Award Seminar, Nanyang Technological University, Singapore.
- 平成29年 ACP Lectureship Award Seminar, National University of Singapore, Singapore.
- 平成27年 Intergroup Seminar at the Laboratory of Organic Chemistry, ETH Zurich, Switzerland.
- 平成23年 11<sup>th</sup> IRTG Joint Symposium, University of Muenster, Muenster, Germany.
- 平成22年 Pacificchem2010 (Early Main Group Chemistry section #100-1A), Honolulu, Hawaii, USA.
- 平成22年 International Research Training Group "Complex Functional Systems in Chemistry" Muenster (GER) - Nagoya (JPN) Lectureship, University of Muenster, Muenster, Germany.

## 教育実績

### 担当授業科目

- 平成 29 年度      Studium Generale (the G30 program)  
                          “Molecular Catalyst – a Cupid for Molecule Dating” Nov 14, 2017.
- 平成 26–令和 2 年度      理学部化学科    化学演習 I,II (4 年生)
- 平成 26–令和 2 年度      School of Science, Chemistry Laboratory (G30 program, 3rd year)
- 平成 20–令和 2 年度      理学部化学科    有機化学実験 (3 年生)

### 研究指導

博士研究員 3 名 博士研究員 3 名, 博士後期課程 3 名, 修士課程 17 名, 学部 4 名, 短期留学生 3 名 (名古屋大学)

修士課程 9 名 (東北大学)

### 学会・社会における活動実績

- 平成 29 年      あいちサイエンスフェスティバル 解説講演「分子をつなぐキューピット!?  
触媒が広げた化学の世界」(2017 年 10 月 9 日, 名古屋大学)
- 平成 29 年      統合物質創成化学研究推進機構 (IRCCS) 第一回若手の会 世話人
- 平成 27 年      科学三昧 in あいち 2015 (愛知県立岡崎高等学校主催) 情報発信担当
- 平成 27 年      化学グランプリ (日本化学会主催) 運営委員
- 平成 21 年–現在 野依フォーラム 中核会員
- 平成 23 年      ES 館開館記念 特別講座ランチョンフォーラム 運営および講義  
(2011 年 8 月 2 日 中日新聞朝刊で紹介, IUPAC 世界化学年公式活動)
- 平成 22 年      集中講義 "Ate Complexes in Organic Synthesis" The University of Muenster